## 6．平成 11 年度調査との比較

（1）有効標本数
今回調査の有効標本数は，7，385団（21．4\％）であり，平成11年度調査の回収数 14，569 団（42．6\％）と比較し て，回収数では 7,184 団，回答率では 21.2 ポイントの減少がみられた。

図表 6－1 育成母集団調査の標本数比較（平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）

（2）育成母集団の有無

今回調査における育成母集団の組織率は $63.1 \%$ であり，平成 11 年度調査の $75.5 \%$ と比較して 12.4 ポイント の減少がみられた。

図表 6－2 育成母集団の組織率（平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）

（3）育成母集団のメンバ一構成
今回調査における育成母集団のメンバー構成は，「保護者のみ」が $22.4 \%$ であり，平成 11 年度調査の $12.9 \%$ と比較して 9.5 ポイント減少した。

図表 6－3 育成母集団のメンバー構成（平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）

（4）活動の定期性
今回調査の育成母集団の活動の定期性は，51．8 \％が定期的に活動しており，平成 11 年度調査の $50.6 \%$ と比較して変化がみられなかった。

図表 6－4 育成母集団の活動の定期性（平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）

（5）活動内容
今回調査の育成母集団の活動内容は，「団活動での世話」が $95.1 \%$ と最も高く，平成 11 年度調査の $94.1 \%$ と比較して変化がみられなかった。

図表 6－5 育成母集団の活動内容（平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）

（6）活動内容による分類
今回調査の育成母集団の活動内容を分類すると，「育成母集団のスポーツ・文化活動実施」が $74.3 \%$ と最も高 く，平成 11 年度調査の $65.3 \%$ と比較して 9 ポイントの増加がみられた。

図表 6－6 育成母集団の活動内容の分類（平成11年度調査と平成25年度調査）

（7）育成母集団の構成 $\times$ 活動内容
（7）－ 1 単位団活動の世話
育成母集団の活動内容のらち，「単位団の世話」の割合を育成母集団の構成別にみると，保護者のみで組織 されている育成母集団では $97.4 \%$ が行っており，平成 11 年度調査の $93.9 \%$ と比較して 3.5 ポイントの増加がみら れた。

図表 6－7 育成母集団の構成 $\times$ 活動内容（単位団活動の世話） （平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）


## （7）－2 活動や運営についての会議

育成母集団の活動内容のらち，「活動や運営についての会議」の割合を育成母集団の構成別にみると，今回 の調査と平成 11 年度調査のいずれも保護者•指導者・その他で組織されている育成母集団において最も高く （平成 25 年度 $77.4 \%$ ，平成 11 年度 $75.1 \%$ ），変化はみられなかった。

図表 6－8 育成母集団の構成 $\times$ 活動内容（活動や運営についての会議） （平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）


## （7）－3 研修会

育成母集団の活動内容のうち，「研修会」の割合を育成母集団の構成別にみると，今回の調査では保護者•指導者・その他で組織されている育成母集団において $17.7 \%$ と最も高く，平成 11 年度調査の $8.5 \%$ と比較して， 9.2 ポイント増加した。

図表 6－9 育成母集団の構成 $\times$ 活動内容（研修会） （平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）

（8）育成母集団の運営に関する悩みや問題点

育成母集団の運営に関する悩みや問題点を調査年ごとにみると，今回の調査では「団員数が年減っている」 が $63.8 \%$ であり，平成 11 年度調査の $70.7 \%$ と比較して 6.9 ポイント減少した。

## 図表 6－10 育成母集団の運営に関する悩みや問題点

 （平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）
※「指導者の碓保が困難」といら選択肢は，平成 11 年度調査では設定していないため，類似の選択肢「指導者が少ない」の割合と比較した。
（9）育成母集団をつくる計画がない理由

育成母集団をつくる計画がない理由を調査年別にみると，今回の調査では「つくる必要を感じない」が 70．4 \％ であり，平成 11 年度調査の $62.2 \%$ と比較して 8.2 ポイントの増加がみられた。

図表 6－11 育成母集団をつくる計画がない理由 （平成 11 年度調査と平成 25 年度調査）


